

従事者部会とは “大阪府社会福祉施設全従事者の会”

(会員施設は平成21年4月1日現在)

◎保育部会 507施設

民間保育園を対象とした組織。

◎老人施設部会 429施設

特養、養護、軽費、ケアハウスなどを対象とした組織。

◎成人施設部会 100施設

救護、内部障害者更生、知的・身体障害者更生施設などを対象とした組織。

◎児童施設部会 71施設

児童養護施設、乳児院、情緒障害児短期治療施設などを対象とした組織。

◎セルフ部会 101施設

授産施設を対象とした組織。

セルフ(SELP)とは、Sサポート(支援)、Eエンプロイメント(就労)、Lリビング(社会生活)、Pパーティシパーション(社会参加)の略。

◎母子施設部会 9施設

母子生活支援施設を対象とした組織。

◎医療施設部会 23施設

無料低額診療事業施設を対象とした組織。

平成20年度 従事者部会 集団指導者養成教室事業報告 (産経新聞厚生文化事業団 共催)

回	期日	会場	主な内容	参加者
1	6月26日	産業年金会館	開講式 社会教養講座 講義：『なぜ?私は〇〇をするのか?』 ～誰の、何のためかを考える～ 講師：JPCom代表 桑原 英文 氏	117名
2	11月19日 11月28日 11月30日	大阪府立 消防学校	テーマ：『消防訓練と普通救命講習(実技指導)』 講師：大阪市消防振興協会	222名
3	11月25日	たかつ ガーデン	*集団指導者養成教室30周年記念研修会として開催 ①オープニング：写真で振り返る集団指導者養成教室 ～共に歩んだ30年～ ②開講式 ③従事者による従事者のための元気の出る仕事自慢 ④コーラス(従事者部会コーラス部) ⑤記念講演：ダニエルの“この仕事好きなんだっす!!” ～自分らしい生き方～ 講師：ダニエル・カール 氏	115名
4	2月26日	大阪社会福祉 指導センター	社会教養講座Ⅰ ①『笑い健康』～笑い免疫力～ 講師：大阪大学 准教授 大平 哲也 氏 ②『爆笑マジック』 マジシャン：佳恵 氏(和光プロダクション) ③『お笑い体操』 インストラクター：田村 美穂 氏 社会教養講座Ⅱ 『経済はむずかしい!!わかればますます面白い!』 講師：産経新聞大阪本社 大阪特派員兼論説委員 小林 毅 氏 開講式	57名

常任委員名簿

(平成21年5月現在)

役職	施設種別	施設名	氏名
部会長	児童	生駒学園	竹田 功
副部会長	児童	女子慈教寮	伊藤 賢道
常任委員	成人	くまもり弥栄園	岩田 茂大
〃	〃	海の子学園 入舟寮	島田 基文
〃	〃	高津学園	松本 幹生
〃	〃	四恩学園	吉積 寛
〃	〃	松柏学園	黒木 健一
〃	〃	聖ヨハネ学園	平井 克典
〃	〃	花園 精舎	園井 裕
〃	〃	遙学園 (ひびき)	山崎 深
〃	〃	南河学園	横山 泰直
〃	〃	東光学園	友井 秀一
〃	〃	三ヶ山学園	西野 勝
〃	〃	白雲寮	宮武 信行
〃	〃	フローラ	石原 普
〃	〃	ワークショップかりん	二上 美樹
〃	〃	ボンチセビリカ	村上 恵理
〃	〃	東大阪福祉作業所	廣田 真一
〃	〃	阿武山たつ子保育園	大谷 たえ子
〃	〃	たんぽぽ中条保育園	三角 寛子
〃	〃	太陽保育園	石橋 健次
〃	〃	北阪保育園	石川 宣彦
〃	〃	堺めぐみ保育園	野村 友昭
〃	〃	みどり幼児園	橋田 浩史
〃	〃	マリア保育園	濱野 富美子
〃	〃	累徳学園	松本 兼典
〃	〃	クレアール保育園	飯坂 裕美子
〃	〃	和泉まゆみ保育園	田所 敦子
〃	〃	四天王寺慈恵山太子乃園	奥野 匡俊
〃	〃	ケアハウス光の郷	田中 真一
〃	〃	四天王寺慈恵山老人ホーム	小田 智也
〃	〃	高槻けやきの郷	高岡 卓郎
〃	〃	とりかい白鷺園	井上 司

(順不同・敬称略)

職場奮闘記

児童養護施設 南河学園
調理員 小田 誠さん



毎朝5時、厨房に入り冷蔵庫からお弁当の材料を出します。子どもたちのお弁当30人分の調理の始まりです。その傍らで80人分の朝食の調理をします。朝は4

人の調理員でも大変です。その後休憩をはさんで午後3時半から夕食の準備をします。6時の夕食にタイミングよく提供できるよう、に時計とにらめっこです。そして7時半には約300個の食器を洗い終わる。これが私の毎日の仕事です。仕事が終われば子どもたちとお風呂に入ったり、子どもたちの部屋でいろんな話をします。学校やお笑い芸人の話などもありますが、やはり食事の話がよく話題にあがります。小学生は、嫌いな食材やメニューの話が多いですが、中学生になると学校でのお弁当の話が多く、メニューだけでなく、おかずの詰め方や分量などの注文も多いため、毎朝一人一人のお弁当箱とにらめっこする日々です。でも子どもたちが「ごちそうさま」や「おいしかったよ」と言ってくれること、また園を出て行った子どもたちが「自炊してみてもいいかな」と言ってくれるのが励みになっています。今後調理技術の向上に努め、子どもたちに食べることの楽しさを知ってもらいたいと思います。

集団指導者養成教室

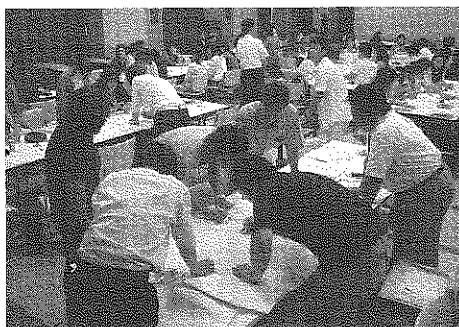
集団指導者養成教室は、介護・障がい・児童など、さまざまな分野の施設職員とともに研修に参加し、レクリエーション指導、消防・救命研修、社会教養研修など多彩な研修を通じて施設従事者の資質向上を図るという研修会です。

第1回集団指導者養成教室

『よりよい会議を 目指すには!』

第1回集団指導者養成教室は、最初にジャンケンゲームを取り入れたグループ分けと、心理ゲームを踏まえた自己紹介があり、とても緊張がほぐれた状態で研修に参加することができました。

今回は、グループワーク演習が中心で、他の施設の方々の考え方や職場の実態を知るよい機会になり、眠気もふっとぶ内容でした。特に会議については、

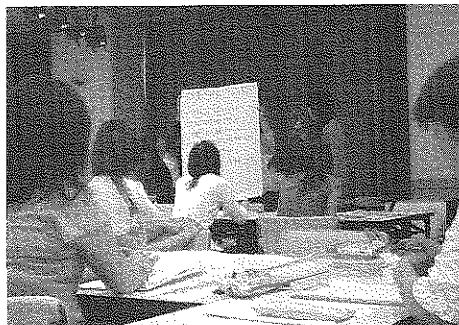


「よりよい会議を考える」グループワークの様子

第2回集団指導者養成教室

『日々の訓練が 大切!』

大阪市消防振興協会による消



「よりよい会議を考える」グループ発表の様子

悩みはどこでも似たようなものなんだと感じ、話し合っているうちに課題が見えてきた気がします。

よりよい会議をめざし、今回は学ばせていただいたことを教訓に工夫し、職員の意識改革もできればと思います。

保育 中澤洋子さん



AEDを使って救命実技講習



屋内消火栓を使って放水訓練

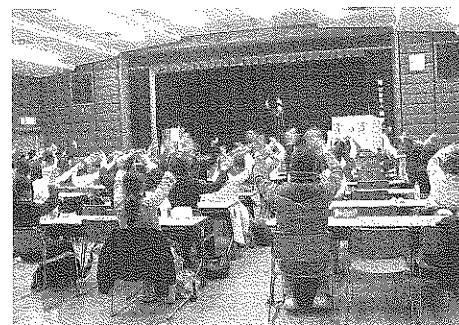
消防訓練、普通救命講習に参加しました。

消防訓練では火の燃焼実験があり、火に油を注いだときの激しさを体感し、消火器を使って実際に火を消す訓練をしました。

また、屋内消火栓を使った放水訓練も体験し、消火器ともになかなか扱いがむずかしいと感じました。そして、煙の性

第4回集団指導者養成教室 『笑い健康と 経済を学ぶ』

平成20年度第4回集団指導者



お笑い体操

質を学び、暗転での移動体験もし、いざというときには正しい知識、冷静な判断が大事なのだ学びました。



「経済はむずかしい!!」小林 毅さん

養成教室に参加させていただき、前半は「笑い健康」、後半は「経済はむずかしい!!」というテーマで学ばせていただきました。前半を担当された講師の大平さんからは、笑いが健康に多大な影響があることが証明されていることを知り、とても驚きました。

また、後半の経済については少し難しかったのですが、講師の小林さんのお話を聞くうちに、興味のある新聞記事から読み始めてみようと思いました。

短い時間でしたが、とても楽しみな学べる内容で、充実した時間となりました。

児童 森 里美さん

※第3回(集団指導者養成教室30周年記念研修会)は3・4ページに掲載しています。

「集団指導者養成教室」30周年記念 特別紙面

30周年記念研修会プログラム

- ①オープニング：写真で振り返る集団指導者養成教室～共に歩んだ30年～
- ②開講式
- ③従事者による従事者のための元気の出る仕事自慢
- ④コーラス（従事者部会コーラス部）
- ⑤記念講演：ダニエルの“この仕事好きなんだっす!!”～自分らしい生き方～
講師：ダニエル・カール氏

「集団指導者養成教室」は、全国で唯一の従事者の部会である大阪府社会福祉協議会従事者部会が昭和54年から産経新聞厚生文化事業団様との共催事業としており、施設種別の異なる従事者が一同に会して、資質向上を図る研修会です。平成20年度に、記念すべき30周年を迎え、平成20年11月25日に記念研修会を開催しました。

日々奮闘している従事者に元気を！ということから、研修会全体テーマは「この仕事好きやねん!!」に決定。研修会の30年を振り返るオープニングセレモニーの後、5施設の従事者の方から仕事自慢発表をしていただき、従事者部会コーラス部によるコーラスを挟み、記念講演では仕事自慢の流れを踏まえて、ダニエル・カール氏にご講演をいただきました。

オープニングセレモニー

写真で振り返る集団指導者養成教室～共に歩んだ30年～



参加者の声（抜粋）

- 従事者部会の歴史を知るきっかけになった。
（児童指導員）
- 時代の流れが目に見えて深い歴史を実感した。
（施設長）

開講式



産経新聞厚生文化事業団 専務理事 大船 一美 さん

従事者による従事者のための 元気の出る仕事自慢

発表者テーマ

- ① 大阪乳児院 森田 敦子さん
『子どもが大好きなんです!!』
- ② 科長の郷（知的障害者更生施設）生田 清二さん
『私が好きなこの仕事』
- ③ 聖ヨハネ学園（児童養護施設）今枝 吾朗さん
『一福祉は人なり、ハートコンタクトー』



生田清二 さん

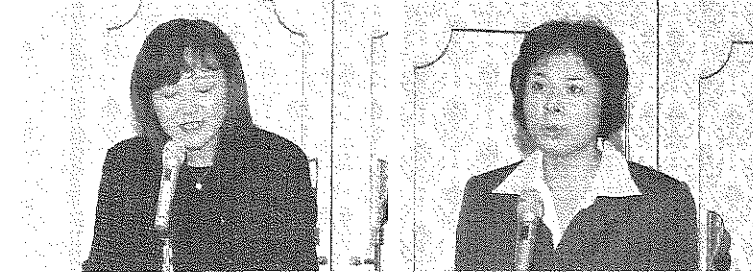


森田敦子 さん

10施設19名のご応募の中から、代表して5名の方に発表いただきました。

発表者テーマ

- ④ おおぞら保育園 中 和子さん
『笑顔あふれる「癒し・励まし・安らぎ」』
- ⑤ 特別養護老人ホーム門真荘 天野 真実さん
『試すことに失敗はない』



中 和子 さん

天野真実 さん

発表者以外にも7名の方の仕事自慢を記念資料に掲載しています。

- ① 生駒学園（児童養護施設） 湯口 健司さん
『私と子どもたち』
- ② 岸和田学園（児童養護施設） 網野 宏さん
『ビールのお供は子どもが一番』
- ③ 岸和田学園（児童養護施設） 見城 理沙さん
『笑 顔 』
- ④ キリン保育園 坂口 翼さん 『キラキラ保育』
- ⑤ 科長の郷（知的障害者更生施設） 梅原 由佳さん
『学ぶたびに「やりがい」』
- ⑥ 科長の郷（知的障害者更生施設） 安田 佳世さん
『福祉の仕事に就いて』
- ⑦ ベルキンダー安井（保育園） 合田 裕美子さん
『地域に根ざす保育園づくり』

参加者の声（抜粋）

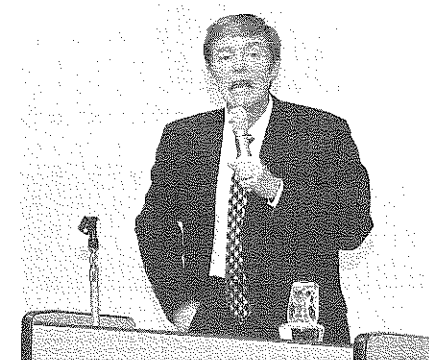
- それぞれの職種のいいところ、働いている人でないとわからない自慢できるところが聞けて良かった。（児童養護施設職員）
- それぞれの施設で頑張られている従事者の方々の想いが本当によく伝わってきて、自分もエネルギーをもらえました（知的障がい者支援施設職員）
- フレッシュな意気込みが良かったと思います。（救護施設職員）
- 色々なお話が聞けて刺激にもなりまし、同年代の方のお話にはとても共感し、「みんな似たような想いなんだ」と思え、嬉しかったです。（保育士）

コーラス部「トロメドレー」
（従事者部会コーラス部）

参加者の声（抜粋）

- 生コーラスなんてなかなか聴けないので感動しました。ありがとうございます。（保育士）

記念講演

ダニエルの「この仕事好きなんだっす!!」
～自分らしい生き方～

ダニエル・カール さん

仕事自慢の流れを汲んで、日本人の自慢と謙遜のバランスなどについて、来日してからの経験と、ご自分の人生観を踏まえたお話をいただきました。

参加者の声（抜粋）

- 面白おかしく話が聞け時間を忘れるほどでした（保育士）
- 自慢と謙遜のバランス、夫婦の間、家庭での間、職場でも大切だと思いました（介護職員）
- 楽しく聞かせて頂きました。日本人以上に日本人らしいおはなしでした。（知的障がい者更生施設職員）

研修会全体を通して・・・ 参加者の声（抜粋）

- 仕事自慢で私も自信をなくしたりいろいろ考えすぎたりしていたので今日聞いて励まされたりしました。自分ももっと頑張らないと！と思われました。ありがとうございました。（栄養士）
- 今まで自分の職場の嫌なところばかり見ていた事に気づきました。良い所にも目を向けたいと思います。（保育士）
- テーマがよかった。全て元気に通じていてよかったです。（子育て支援員）